

とっておきの熊野 山村の暮らし体験講座 その二十三  
『茶摘み』～熊野の静かな山里でお茶づくり～

実施内容と  
ツアーのポイント

“流れ谷”と呼ばれる三重県熊野市飛鳥町、五郷町を流れる大又川周辺では田植えが行われるころ、茶摘みをする光景をよく目にします。

五郷町の静かな山里に一軒の古民家があります。家の前には谷川が流れ、段田畑が広がり、茶の木が自然の状態で生えています。ここで毎年自家製のこだわりのお茶を楽しんでいる加藤さんと、飛鳥町で昔ながらの茶づくりをしている竹平さんと一緒に春の一日を過ごします。

自生した無農薬の茶の新芽をたくさん摘み、生葉を炒り、そして揉んだ後、天日に干して持ち帰っていただきます。

熊野の香りが漂う番茶づくりを楽しみましょう。



茶摘みのコツを伝える竹平さん（中央）と加藤さん（左）



揉んだ後、葉を天日に干す

■実施日

平成20年5月15日（木） 雨天の場合は翌日16日（金）に延期

■集合

JA三重南紀五郷店「ほたるの郷」（熊野市五郷町寺谷 国道309号沿い）

■場所

三重県熊野市五郷町桃崎

■進行

8:30	集合、現地へ移動
8:45	現地着
9:00～9:30	オリエンテーション
9:30～12:00	お茶摘み
12:00～13:00	昼食（各自弁当をご持参ください）
13:00～15:00	お茶摘み、お茶炒り、お茶揉み、天日に干す
15:00～15:30	懇談
15:30ころ	解散

（多少時間が前後することがあります。ご了解下さい。）

■募集人数

10名様

（お申し込み多数の場合は、4月16日に抽選で決めさせていただきます。お二人以上で一緒に参加ご希望の場合は、グループで一人として抽選します。）

■お申込締め切り

4月15日（火）必着

■参加費

2,000円

【指導料、傷害・賠償保険代、実施経費の一部（現地調査費、通信費等）】

■持ち物

作業のできる服装、長靴（運動靴）、園芸用手袋（軍手）、帽子、弁当

■指導者

加藤繁一郎氏（三重県熊野市五郷町）、竹平巨嗣氏（三重県熊野市飛鳥町）

■ご注意

この企画は紀南ツアーデザインセンターが地域づくりを目的に「三重・紀南エコツーリズム推進会」の協力を得て作成した学習プログラムです。希望者が自己責任において任意で参加していただきます。万一の事故などに対する補償は、加入する国内旅行保険の範囲内で行いますので、ご了解の上ご参加ください。

◇お申込み方法（[参加申込書はこちら](#)⇒）

同封のお申込み用紙にご記入いただき、ファックス、郵送でお送りいただくか、またはEメールでお申込みください。